

## 令和元年度 事業計画・予算

### 重点目標

1. 第5次堺市社協地域福祉総合推進計画の推進および第6次堺市社協地域福祉総合推進計画の策定
2. 子どもから高齢者までの居場所づくりとつながりづくりの推進
3. 生活困窮や社会的孤立などの課題を抱える方への総合的な相談支援の実施
4. 地域包括ケアシステムの推進
5. 区事務所における総合的な地域福祉の推進
6. 市民参加型の権利擁護支援の推進
7. 新たな地域福祉課題への企画・開発機能の強化
8. 社協の組織強化、専門性の向上とコンプライアンスの向上

令和元年度は、「第5次堺市社協地域福祉総合推進計画」が最終年度を迎え、生活困窮者や社会的孤立の状態の方々を包括的に支援する「くらしをまもる」機能、地域住民やボランティア、専門機関と「つながりをつくる」機能、関係者や行政と「地域福祉を創る」機能をより一層推進します。

また、経営組織のガバナンス・財務規律の強化を推進し、社協組織としての使命を果たせる能力を備えた職員の育成に努め、経営の健全化を進めます。

誰もが身近な地域でその人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現に向け、関係団体、機関・行政と連携・協働し、市民から期待され、信頼されるよう地域福祉の推進を図ってまいります。

### 令和元年度 予算

単位:千円

収入	予算額
会費収入	9,342
寄付金収入	1,930
経常経費補助金収入	685,545
受託金収入	561,236
事業収入	51,234
負担金収入	18,335
前年度繰越金・その他	254,274
合計	1,581,896

支出	予算額
法人運営事業	5,497
事務局運営事業	694,639
ボランティア活動推進事業	26,938
校区福祉委員会活動推進事業	5,670
小地域ネットワーク活動推進事業	107,179
共同募金配分金事業	35,078
福祉サービス利用援助事業	8,450
資金貸付事業	4,212
子育て支援事業	4,939
権利擁護推進事業	9,635
生活困窮者自立相談支援事業	7,421
総合福祉会館運営事業	218,457
基金事業・積立事業	186
地域包括支援センター事業	272,816
ひとり親家庭支援事業	21,800
予備費・次年度繰越金	158,979
合計	1,581,896

### 令和元年度の賛助会員を募集中!

- 特別賛助会員 【個人】年額3,000円(1口以上)  
【法人・団体等】年額3,000円(1口以上)
- 住民賛助会員 【個人】年額500円(1口以上)
- 申込・問合せ 堺市社協 総務課

## 平成30年度 事業報告・決算報告

少子高齢化や人口減少社会が進行している中、社会的孤立、子育てや介護をめぐる問題、不安定な雇用の問題、子どもの貧困や生活困窮世帯の増加など、多様で複合的な福祉課題や生活課題が顕在化となっています。

堺市社協では、地域における介護予防と生活支援の充実を目的とした生活支援コーディネーターの第2層モデル実施の拡充や、堺市地域福祉型研修センターを本格実施するなど、複雑多様化する地域課題に対応した各種事業を展開しました。

また、引き続き社会福祉法人制度改革に伴う組織経営のガバナンス強化、事業運営の透明性の確保、財務規律の強化を図りました。

### 平成30年度 決算

単位:千円

収入	決算額
会費収入	9,338
寄付金収入	11,513
経常経費補助金収入	694,555
受託金収入	541,044
事業収入	52,609
負担金収入	24,736
前年度繰越金・その他	211,446
合計	1,545,241

支出	決算額
法人運営事業	12,123
事務局運営事業	596,139
ボランティア活動推進事業	25,793
校区福祉委員会活動推進事業	4,821
小地域ネットワーク活動推進事業	101,369
共同募金配分金事業	38,141
福祉サービス利用援助事業	7,935
資金貸付事業	7,445
子育て支援事業	4,466
権利擁護推進事業	7,555
生活困窮者自立相談支援事業	6,191
総合福祉会館運営事業	245,875
基金事業・積立事業	176
地域包括支援センター事業	266,192
ひとり親家庭支援事業	13,443
次年度繰越金	207,577
合計	1,545,241

**ご寄付のお願い**  
あなたのご協力が堺の地域福祉を支えます!  
堺市社協では「福祉のために役に立ててほしい」という市民の皆様からの善意のご寄付を、年間を通じて受け付けています。(本会へのご寄付は、税制上の優遇処置があります)

監事	理事	常務理事	副会長	会長
南林岡芝奥西池吉辻隅信永中金大池	中野	木村	長谷川	加山
原田田尾中野	野田	野村	孝	典
輝大	悟	義	百	洋
雄司	猛	一郎	薫	徳
				子
				見
				巧
				子
				男子
				さ
				治
				つ
				正
				む
				ら
				博
				正
				好
				孝
				夫
				剛
				子

令和元年6月19日付(敬称略)

第35任期 社協役員

# 堺の福祉

# 北区

# 北区だより

## 北区事務所

社会福祉法人 堺市社会福祉協議会  
〒591-8021 堺市北区新金岡町5丁1番4号(堺市北区役所1階)  
E-mail kita@sakai-syakyo.net

■地域活動推進係 TEL:072-258-4700 FAX:072-258-4770

■北基幹型包括支援センター TEL:072-258-6886 FAX:072-258-8010



北区つながりイメージキャラクター「つなっキー」

## 堺市社会福祉協議会 北区事務所とは

堺市社協では、誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくりをめざし、市民や関係団体、事業者、行政などととも、地域福祉をすすめるさまざまな取り組みや事業を行っています。

また、身近な地域の窓口として、各区役所内に区事務所を置いています。北区事務所は、北区役所1階にあり、地域活動推進係と北基幹型包括支援センター、ボランティア相談コーナーが設置されています。

### 地域活動推進係

小学校区を単位とした校区福祉委員会において、さまざまな活動支援を行っています。また、個別支援から地域支援までの一連の支援活動を行い、地域内で多様な社会参加の場面づくりから介護予防を促進する役割を担っています。

### 北基幹型包括支援センター

高齢者の総合相談窓口として、北区内の地域包括支援センター・行政と連携しながら、高齢者虐待やダブルケア等への対応やケアマネジャー支援などを行うとともに、北区内の高齢者支援ネットワークづくりに取り組んでいます。

### ボランティア相談コーナー

ボランティア活動に関する情報提供や活動の相談と調整、ボランティア保険の受付などを行っています。北区事務所では、毎日1~2名の市民相談員が様々なボランティア相談を受けています。

## 北区事務所最前線レポート! ~災害ボランティアケースを通じて~



として自分達で屋根に登り、ブルーシートをかぶせ、土のう袋を積み雨よけを行いました。不安定な足場での作業で事故に繋がる恐れもありました。

災害ボランティアとは、災害発生後に、被災地で復旧・復興活動を行うボランティアのことを言います。今回、ご紹介する災害ボランティア団体の『びがっぷ』は、高石市に事務所を置き、災害で被害を受けた家屋を修繕しているボランティア団体です。

「災害被害で困っている人たちを社協さんがつないでくれることで、みんなが笑って生活を送ることができます。」と代表の松本さん。

依頼があったのは2人暮らしの高齢者のお宅で、台風により屋根瓦が飛ばされ、外壁の1面は8割もはがれていました。応急処置として自分達で屋根に登り、ブルーシートをかぶせ、土のう袋を積み雨よけを行いました。不安定な足場での作業で事故に繋がる恐れもありました。

そんな状況の中、びがっぷのメンバーが3、4名で4月5日から8日の3日間、修繕作業を行い、依頼者はほっとした表情で感謝の言葉を述べられていました。

「今でも修繕できていない家をまだまだ見かけます。今まで、大きい災害がなかったからか、防災意識が低い。今後も台風や大地震などに備えていけるように、災害の予防活動や啓発もボランティアの目線で伝えていきたいです。」と力強く松本さんは話されました。

今回のケースをつないでくれた民生委員児童委員より「少しでも多くの人々を助けたい。」という思いから、6月28日の北区民生委員児童委員大会で『びがっぷ』に講演を依頼し、参加した民生委員児童委員より「大変いい気づきになりました。」と大きな反響がありました。

「災害とは縁遠いまち」から「災害に強いまち」へ、歩みだした瞬間に立ち会えた有意義な時間となりました。

